



米西部ワシントン州で3日、大統領令を一時的に差し止める決定を受けて、決定を歓迎する人たちに囲まれる同州のボブ・ファーガソン司法長官（左）＝AP

トランプ大統領が署名した、難民や中東・アフリカの7カ国の国民の米国への入国を一時禁止する大統領令について、西部ワシントン州の連邦地裁が3日、**効力**を一時的に差し止める決定をした。肝心の政策を司法に阻まれた政権側は不服として争う方針。最終的に連邦最高裁まで争われる可能性があり、今後も混乱が予想される。

# 米入国禁止効力を停止

## 連邦地裁決定 政権側、争う方針

▼7面司法「待った」

個別のケースに対応した部分的な差し止めはこれまで複数の裁判所が決定しているが、ワシントン州の決定は大統領令の主要部分をすべて差し止めるもので、**効力**は全米に及ぶ。当面は、大統領令の前と同じ状態で入国が認められるが、政府の主張が今後認められれば再び覆る可能性がある。

乗に同日から応じることを決めた。1月30日以降、対象者の搭乗は原則断ることになっていた。日航によると、成田空港に常駐する米当局担当者から「対象者も入国できるようにした」と確認が取れたという。AP通信などによると、仏エールフランスやカタル航空も同様の対応だ。

1月27日の大統領令は「外国人テロリストの入国からの米国の保護」と題され、シリア、イラク、イラン、リビア、ソマリア、スーダン、イエメンの7カ国の国民の入国を90日にわたって停止したほか、難民の受け入れを120日にわたって停止した。

|           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 効力 (こうりき) | ある効果を及ぼすことのできる力。効き目。効能。         |
| 司法 (しほう)  | 法に基づいて個別、具体的紛争を裁判を通じて解決する国家の作用。 |
| 立法 (りっほう) | 司法・行政と並び国家統治の作用。法律を制定すること。      |
| 示唆 (しさ)   | それとなくほのめかすこと。                   |



きじ よ おも かん か  
記事を読んで思ったこと、感じたことを書いてみよう。

- ・トランプ大統領が、7カ国の国民をアメリカに入国させることを一時禁止する大統領令は、少しいけないのではないかなと思う。なぜなら、アメリカに行く必要がある人や手術のためにアメリカに行く人、アメリカの大学に行く人などのめいわくになてしまうと思うからです。
- ・今回のようにアメリカ全体に影響する決定をしたことがすごいことだと思う。
- ・なぜ、トランプ大統領はこのような大統領令を出したのだろうか。



母：真理子

純一先生より  
あらためて、私達がこれから平和な暮らしを目指す上で、大切にしなければならぬことが何か考える必要がありそうです。裁判所の判断にも注目。

トランプ大統領就任から、2週間。この大統領令は特に一般の住民の生活に影響が大きいので、多くの人々、司法関係の方々が違法・違憲である可能性を指摘していましたね。アメリカの国に今住んでいる人々を守ることに同時に、アメリカの多様性、多様な生活を生かして発展する国づくりの両立を目指すことは、とても難しい仕事だね。トランプ大統領のアピール作戦にのらずに、今世界で何が必要か、私達は何をすればいいか、自分なりに冷静に考え続けたいことが大切だね。



2017<sup>ねん</sup>年 7<sup>がつ</sup>月 19<sup>にち</sup>日付

1<sup>めん</sup>面

天気<sup>てんき</sup> 晴れ



きじ よ おも かん か  
記事を読んで思ったこと、感じたことを書いてみよう。

- 100歳を過ぎても、医師を続ける日野原さんはとても素晴らしいと思った。
- 日野原さんが文化勲章を受章したことは知らなかったが、柔らかい表現で命を語る姿勢はすてきたなと思った。
- なぜ日野原さんは、こんなに長生きしているのだろうか。
- なぜ日野原さんは、患者を大切にして、対等に接することができているのだろうか。



母: 真理子 より

自分の命は、自分のもので、肉体も自分のものであるけれど、「生かされている」神から与えられた尊いもの」という考えをお持ちで、キリスト教信者でもあったご両親からの影響もたくさんあるのでしょうか。患者さんへの接し方も、感受性の鋭い日野原さんだからこの考えで、人への思いやりに満ちた方なのでしょう。皇后美智子さまが被災地や病気の方への訪問がきっかけで、日野原さんから教わったことを実践されているという記事もありましたね。人は、生まれる時も死ぬ時も選ぶことはできないけれど、その間をどのように生きるか、「自分らしく生きる」とは何かを考えることはできますね。



日野原重明さん＝2011年6月

## 日野原重明さん死去

### 105歳 命を語る医師

100歳を過ぎても医師を続け、「生きかた上手」などの著作や講演で広く知られた聖路加国際病院名誉院長の日野原重明（ひのはら・しげあき）さんが、18日午前6時33分、呼吸不全で死去した。105歳だった。戦後いち早く、患者と対等に接する医療に着目。

看護教育の充実などに取り組んだほか、柔らかい表現で命を語る姿勢が幅広い世代に親しまれた。▼27面力くれた、35面1911年山口県生まれ。京都帝大医学部卒。41年から内科医として聖路加国際病院に勤めた。同病院

内科医長、聖路加看護大学長、同病院長などを歴任。2002年度朝日社会福祉賞。05年に文化勲章を受章した。

専門は内科学。成人病と呼ばれていた脳卒中、心臓病などを「習慣病」と呼んで病気の予防につなげようと70年代から提唱してきた。旧厚生省は96年になって成人病を生活習慣病と改称し、今では広く受け入れられている。

患者を大切にして、対等に接する米国医療の側面に戦後早くから注目し、看護師の仕事も重視した。51年の米留学後、医師の卒後臨床研修の改革や、看護教育の充実、看護師業務の拡充などを求めてきた。聖路加看護大学長を務め、88年には看護学として日本初の大学院博士課程を開設した。

自立し社会に貢献する新しい老人像を求める「新老人の会」会長として全国で講演。著書は200冊を超える。90歳で「いまだに現役で、想像力も行動力も若い人には負けない」と記した「生きかた上手」がベストセラーになるなど、命を語る著作が広く親しまれている。70年、福岡での学会に向かうため搭乗した日本航空機「よど号」で、ハイジャック事件に巻き込まれた。韓国の金浦空港で解放されたが、「残る人生は神様か

ら与えられたもの」と、命の尊さを訴え続ける契機となった。95年の地下鉄サリン事件では、現場に近い聖路加国際病院の院長として、外来診療を中止し搬送患者を全員受け入れるよう指示した。院内のチャペルも臨時の病室にして640人を受け入れた。大災害に備えた病院として建物を設計していたのが役に立った。

◇ 葬儀は29日午後1時から東京都港区南青山2の33の20の青山葬儀所で。意見・意義・主義などを他人に説き、呼びかけること。科学・芸術など、わが国の文化の発展に著しく功績を挙げた者に対して、政府から贈られる勲章。



しら 調べてわかったことば

| ことば                      |                                              |
|--------------------------|----------------------------------------------|
| 拡充 <sup>かくくわう</sup>      | 規模を広                                         |
| 大機 <sup>たいき</sup>        | き、かけ                                         |
| 提唱 <sup>ていしょう</sup>      | 意見・意義・主義などを他人に説き、呼びかけること。                    |
| 文化勲章 <sup>ぶんかくんしょう</sup> | 科学・芸術など、わが国の文化の発展に著しく功績を挙げた者に対して、政府から贈られる勲章。 |





きじ よ おも かん か  
記事を読んで思ったこと、感じたことを書いてみよう。

- このようなことは、絶対にしてはいけないことなので、今後採用試験やその他でこんな事件は起きてほしくないと思った。
- なぜ、市長はこんなことをしたのだろうか。
- なぜ、このようなことが起きたのだろうか。周りで見ていた人はいないのだろうか。



母：真理子より  
父：衛より  
身近な市で不正があるといろんな事に不信感を持ってしまうよね。市長も市の職員も市の事を真面目に考えられる有能な人が必要だね。

望月前市長は最初から不正にお金を得るために市長になったのではなく市民の生活をよりよくしていいこうと考えて市長職に就いたと思いますが、客観的に大きな負債があり知人からの不正な依頼に金銭を受け取って便宜をはかったと思います。市長は市の行政のトップなので市長のリーダーシップでいろいろあることが決められていきますが、それが公平で正当なものをきちんとチェックできる仕組みができてなかったためこのようなことが起きてしまったと思います。

2017<sup>ねん</sup>年 8<sup>がつ</sup>月 22<sup>にち</sup>日付

1<sup>めん</sup>面

てんき 天気 晴れ

### 前山梨市長 収賄容疑再逮捕

#### 警視庁 採用便宜見返りか

山梨県山梨市の職員採用を巡って市長が試験結果を改ざんしたとされる事件で、警視庁は21日、受験者側から現金を受け取ったとして前市長の望月清賢容疑者(70)を収賄容疑で再逮捕した。望月容疑者は、受験者の父と同一県市立中学校長の萩原億(57)、山梨市元収入役職の滝沢博道(73)の両者(以下略)に山梨市「性」は、望月前市長は容疑者として認否は7月21日に公表された。萩原辞者は逮捕前の朝日新聞に「市長は「市長と知り合いたとは思うが特別深い関係にあるとは思っていません」と話した。

一方、望月前市長に働きかけをしたという証言もある。前市長の支援者の男性は知人の子が市の採用試験を受験することを伝えたことがあると話した。前市長は「筆記試験(1次試験)は私は何もできないから、とにかく勉強を頑張れ」と応じたという。また元市議の男性は「世話になった支援者から『子どもが市役所を受ける』と言われたら、市長に一声かけることはあった」と明かすが、「お金と引き換えに依頼する」ということはあり得ない。

市によると、望月前市長は14年に初当選した後、市長が副市長や秘書人事課長らとともに2次面接に加わるように仕組みを変更。面接の配点もこれまでの2倍にした。警視庁は、2次試験での裁量の拡大が不正につながった可能性もあるとみている。

#### 前市長

望月清賢前市長の周囲には、これまでも職し用を巡る市長への働きかけがあったと示唆する声の疑

#### 山梨市の採用試験の流れ (2016年度)

同市や警視庁への取材による

16年9月 57人が1次試験を受験

11月 31人の1次試験通過者が2次試験を受験(面接、小論文など)

17年2月 男性受験者の父、萩原英男容疑者ら2人が望月容疑者に現金80万円を渡した疑い

3月 男性受験者含む17人に合格通知

望月容疑者が男性受験者に便宜を図った疑い

1 試験の点数をもとに通過者を判断

市長 望月清賢 副市長 秘書 課長 人事

2 面接 合否判断(教育長除く)

市長 望月清賢 副市長 秘書 課長 教育長 人事

しら 調べてわかったことば

| ことば | 意味                                              |
|-----|-------------------------------------------------|
| 裁量  | 自分の判断で、物事処理すること。                                |
| 収賄  | 賄賂をもらうこと。                                       |
| 贈賄  | 賄賂を贈ること。                                        |
| 便宜  | ①その場その場に適応した処分・処置。特別のはかばかしい。<br>②都合のよいこと。便利なこと。 |